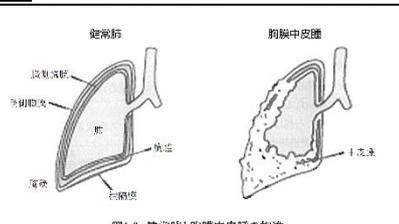
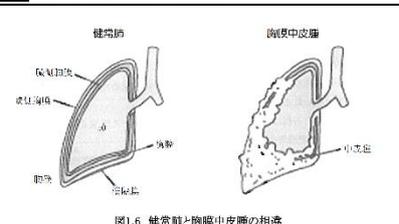
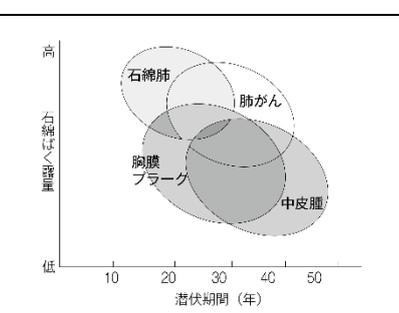
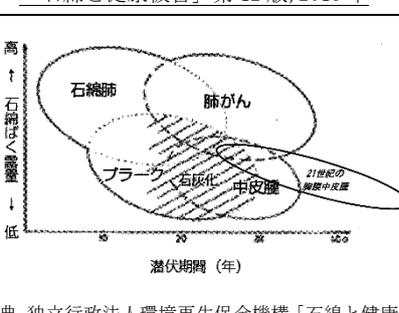


内 容	
(誤) <u>現地調査</u>	
(正) <u>目視調査</u>	
※下線箇所を修正。(修正箇所は以下のとおり。)	
巻末資料については、「現地調査」を「目視調査」に読み替えるものとする。(厚生労働省・環境省「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」に準拠)	
(巻末資料については、国土交通省「目で見えるアスベスト建材(第2版)」ほかの文献からの引用資料であり、加筆修正できないことから、用語の修正は行っておりません。)	

頁	行、表の箇所
1-7	28行目
3-1	4行目
3-32	36行目
3-48	1行目
3-75	4、6、7、24、25、26、32行目
3-97	20行目
3-105	表3.36内
3-106	13、14行目
4-7	18行目
4-9	9、32行目
4-11	2行目
4-28	11行目
5-36	「石綿有無に関する調査結果報告書」の「調査方法」欄

誤			正		
頁	箇所	内 容	頁	箇所	内 容
3	3.7.2	<u>現場調査用資料の作成</u> 下線右記修正	3	3.7.2	<u>目視調査用資料の作成</u>
1-16	図1.6	 <p>図1.6 健康肺と胸膜中皮腫の相違</p> <p>右記下線を追加</p>	1-16	図1.6	 <p>図1.6 健康肺と胸膜中皮腫の相違</p> <p>出典 独立行政法人環境再生保全機構「石綿と健康被害」第12版,2018年</p>
1-19	図1.8	 <p>出典 独立行政法人環境再生保全機構ホームページ</p> <p>図1.8 石綿関連疾患の石綿ばく露量と潜伏期間(Bohlig,1975を一部修正)</p> <p>図の差し替え</p>	1-19	図1.8	 <p>出典 独立行政法人環境再生保全機構「石綿と健康被害」第14版,2021年</p> <p>図1.8 石綿粉じんのばく露量と潜伏期間</p> <p>出典: Bohlig, H&Otto, H (1975) Asbest und Mesotheliomの図17を一部修正加筆</p>
3-103	15行目	<u>3.7.2 現場調査用資料の作成</u> 下線右記修正	3-103	15行目	<u>3.7.2 目視調査用資料の作成</u>
3-105	表3.36	<u>現場調査時に記入</u> 下線右記修正	3-105	表3.36	<u>目視調査時に記入</u>